



学校便り



浅海

松山市立浅海小学校

2019.12.6

夢語り人

校長 芳野 妙美

あっという間に師走です。学生の頃は、友達と共通の「来年の目標」を設定し、スケジュール帳に記録していたのを思い出します。と、いっても「①スキーを上達させる ②沖縄旅行をする」などの「やりたいこと」を羅列してただけで、目標といえるほどのものではなく、今となっては恥ずかしい気がします。しかし、新年を迎えるにあたり、何かしら「夢」をもとうとしていたように思います。

以前勤めていた学校で、キャリア教育として6年生が「夢きらきらプロジェクト」という活動をしていました。様々な職種の方たち（その方たちのことを「ゆめかた びと」と呼びます。）をお招きし、交流を通して自分の将来の夢や希望を膨らませ、自分の生き方について考えていくことをねらっています。

その中に、「学校の先生」のコーナーもあり、私がコーナーを担当することになったのです。夢語り人ですから、夢を語らなければなりません。「大丈夫ですよ、子どもたちが質問しますから答えていただくだけです。」などと、簡単そうに6年生の学級担任は言います。続けて「今までの文集や子どもたちからの寄せ書き、思い出の写真などがあるとありがたいです。」……。えっ？簡単じゃないじゃないですか…。

そこから、固くなった私の脳をゆるめる作業が始まりました。「小さい頃の夢は何だったかな？教師になろうと思ったのはいつ頃かな？なぜなろうと思ったのかな？」などと、予想される子どもの質問への回答文が頭を巡ります。大人になった今、「夢」を語るのでしょうか？情けないことに、キャリア教育を推進しているはずの私が、もう「夢」から遠ざかってしまっていることに気づかされました。私にとって、大昔に抱いた「教師への夢」を呼び戻すよい機会になったことはいまでもありません。本棚の奥にしまいこんだ文集や寄せ書きを取り出すたびに、時間を忘れて読みふけてしまいました。この作業は、教師という仕事のやりがいと喜びをあらためて思い出させてくれるものでした。

昨年度、本校でも高学年の総合的な学習の時間に「夢プロジェクト」を行いました。来てくださった夢語り人は、新聞記者、漫画家、空間デザイナーの方たちでした。どの方のお話も大変興味深く、子どもたちの将来の夢により刺激を与えてくださいました。子どもたちを取り巻く身近な大人たちが、若い頃の憧れや情熱を思い出し、子どもたちにとってよき「夢語り人」となっていただくことを願っています。

さあ、来年は子年！十二支のトップの年です。新しい年の目標、将来の夢に向かって精一杯走りましょう！

2020年、子年！目指せ、夢語り人！



浅海の魅力いっぱい

【1・2年生 町たんけん】



1・2年生が生活科の学習で「浅海町たんけん」に出かけました。駅や神社・商店を見て回りました。中には、100年近く続いているお店もあり、驚きです。探検中、道で出会った人たちはみんな優しく、いろいろなお話をしてくれました。探検して、やっぱり浅海が大好きだと実感しました。

浅海の温かさにつつまれて

【3・4年生 グループホームつかさ訪問】



3・4年生が総合的な学習の時間に、「グループホームつかさ」を訪問しました。歌を歌ったり、手品を披露したり、一緒にカルタをしたりして楽しい時間を過ごしました。最後に、ツリーをプレゼント。とても喜んでくださいました。

浅海の歴史を追って

【5・6年生 史跡巡り】



5・6年生が総合的な学習の時間に、地域の方を講師に招き、小竹古墳群を巡りに出かけました。小竹古墳群について説明を受けた後、実際に古墳の中に入りました。また、公民館に展示されている土器などについても説明を聞き、何百年も昔の浅海にタイムスリップしました。

1月参観日【マラソン大会】のお知らせ

年明けの令和2年1月22日(水)に校内マラソン大会を開催します。子どもたちは、この日のために11月から練習を始めました。当日は、運動場を発着とし、本谷方面(校外)のコースを走ります。お時間がありましたら、ぜひ、応援をお願いいたします。子どもたちの力走に温かいご声援をいただけたら幸いです。

◆1月22日(水)10:45~11:30 浅海小学校運動場・本谷方面

※予備日:23日(木)同時間帯